2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月12日

上場会社名　　株式会社ブイ・テクノロジー　　上場取引所　東
コード番号　　7717　　ＵＲＬ　https://www.vtec.co.jp
代表者　　（役職名）代表取締役　　（氏名）杉本重人
問合せ先責任者　（役職名）ＩＲ室室長　　（氏名）小野雅弘　　ＴＥＬ　045－338－1980

半期報告書提出予定日　2026年11月13日　　配当支払開始予定日　2026年12月７日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：有　（機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	20,557	4.1	266	－	22	－	△234	－
2026年３月期中間期	19,744	△11.6	△370	－	△406	－	△239	－

（注）包括利益　2027年３月期中間期　2,308百万円（－%）　2026年３月期中間期　53百万円（－%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	△24.77	－
2026年３月期中間期	△25.33	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	72,833	38,303	52.4
2026年３月期	72,977	36,250	49.6

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　38,192百万円　2026年３月期　36,167百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	－	40.00	－	40.00	80.00
2027年３月期	－	40.00			
2027年３月期（予想）			－	40.00	80.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,000	13.2	5,500	45.9	4,700	35.3	3,000	30.4	317.24

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：無
　　新規　ー社　（社名）　　、除外　ー社　（社名）

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
　①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無
　②　①以外の会計方針の変更　　：無
　③　会計上の見積りの変更　　：無
　④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	10,057,600株	2026年３月期	10,057,600株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	601,134株	2026年３月期	604,312株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	9,455,814株	2026年３月期中間期	9,451,144株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されております業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定的前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料２ページ「１．経営成績等の概況（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）中間連結貸借対照表 …… 3
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 4
中間連結損益計算書 …… 4
中間連結包括利益計算書 …… 5
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 6
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（重要な後発事象） …… 9

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間の当社グループの連結業績につきましては、売上高は205億5千7百万円（前年同期売上高197億4千4百万円）、営業利益は2億6千6百万円（前年同期営業損失3億7千万円）、経常利益は2千2百万円（前年同期経常損失4億6百万円）、親会社株主に帰属する中間純損失は2億3千4百万円（前年同期親会社株主に帰属する中間純損失2億3千9百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

(半導体・フォトマスク装置事業)

半導体・フォトマスク装置事業においては、先端分野向けを中心とした顧客の旺盛な設備投資が続くなか、売上高は前年同期比でほぼ横ばいとなりました。一方、営業利益は、アドバンストパッケージ・ＰＣＢ分野の収益貢献が下期に集中することから、前年同期比で減益となりましたが、概ね期初の計画通りに進捗しております。当中間連結会計期間の当社グループの半導体・フォトマスク装置事業の連結業績につきましては、売上高は92億6千5百万円（前年同期91億4千8百万円）、営業損失は5億4千2百万円（前年同期営業利益4千6百万円）となりました。

(ＦＰＤ装置事業)

フラットパネルディスプレイ(ＦＰＤ)装置事業においては、ディスプレイ需要の回復基調を背景に大型パネル需要が底堅く推移いたしました。これに伴う設備投資が概ね想定通りに進捗し、採算性の高い装置の販売により収益性が向上したことから、前年同期と比べ増収増益で推移いたしました。当中間連結会計期間の当社グループのＦＰＤ装置事業の連結業績につきましては、売上高は105億6千6百万円（前年同期98億9千5百万円）、営業利益は7億9千2百万円（前年同期営業損失3億9百万円）となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1億4千3百万円減少し、728億3千3百万円となりました。これは主に、「現金及び預金」が69億9千3百万円減少し、「仕掛品」が31億5千万円増加したことによります。

負債は、前連結会計年度末に比べ21億9千7百万円減少し、345億2千9百万円となりました。これは主に、「長期借入金」が28億3千1百万円減少し、「前受金」が6億3千5百万円増加したことによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ20億5千3百万円増加し、383億3百万円となりました。これは主に、「利益剰余金」が6億1千7百万円減少し、「その他有価証券評価差額金」が24億5千8百万円増加したことによります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ、70億4千5百万円減少し、218億5千6百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は、29億5千万円（前年同期は37億3千4百万円の使用）となりました。資金の使用は、主に、棚卸資産の増加額39億4千6百万円により、資金の取得は、主に、売上債権の減少額9億2千2百万円によります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、8億1千4百万円（前年同期は7億2百万円の使用）となりました。資金の使用は、主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出3億8千5百万円によります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、34億1千9百万円（前年同期は23億3千7百万円の使用）となりました。資金の使用は、主に、長期借入金純減額28億9百万円によります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期の業績予想につきましては、2026年５月12日発表の「2026年３月期 決算短信」に記載の業績予想からの変更はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,475	22,482
受取手形及び売掛金	17,494	16,141
電子記録債権	370	1,053
商品及び製品	633	591
仕掛品	10,160	13,310
原材料及び貯蔵品	3,407	4,528
その他	3,182	2,759
貸倒引当金	△333	△345
流動資産合計	64,392	60,523
固定資産		
有形固定資産	4,103	4,229
無形固定資産		
のれん	552	657
その他	157	160
無形固定資産合計	709	817
投資その他の資産	3,771	7,262
固定資産合計	8,584	12,309
資産合計	72,977	72,833
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,306	4,534
電子記録債務	1,979	1,943
短期借入金	2,161	1,864
１年内返済予定の長期借入金	6,230	6,251
未払法人税等	819	397
前受金	4,254	4,890
製品保証引当金	652	546
その他の引当金	493	520
その他	1,802	1,390
流動負債合計	22,701	22,338
固定負債		
長期借入金	12,718	9,887
退職給付に係る負債	656	626
資産除去債務	151	147
引当金	410	463
その他	87	1,065
固定負債合計	14,025	12,191
負債合計	36,726	34,529
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,847	2,847
資本剰余金	2,503	2,503
利益剰余金	31,047	30,430
自己株式	△2,467	△2,455
株主資本合計	33,932	33,327
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	506	2,964
為替換算調整勘定	1,727	1,900
その他の包括利益累計額合計	2,234	4,865
非支配株主持分	83	111
純資産合計	36,250	38,303
負債純資産合計	72,977	72,833

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	19,744	20,557
売上原価	15,231	14,991
売上総利益	4,512	5,566
販売費及び一般管理費	4,882	5,299
営業利益又は営業損失（△）	△370	266
営業外収益		
受取利息及び配当金	31	67
為替差益	19	－
受贈益	83	－
補助金収入	3	34
その他	61	20
営業外収益合計	198	122
営業外費用		
支払利息	86	114
持分法による投資損失	135	137
為替差損	－	111
その他	12	3
営業外費用合計	234	366
経常利益又は経常損失（△）	△406	22
特別利益		
固定資産売却益	43	38
ゴルフ会員権売却益	15	－
持分変動利益	－	1
関係会社清算益	－	40
特別利益合計	59	80
特別損失		
固定資産売却損	0	－
固定資産除却損	9	16
減損損失	7	2
特別損失合計	17	18
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失（△）	△364	84
法人税、住民税及び事業税	273	347
法人税等調整額	△408	58
法人税等合計	△134	406
中間純損失（△）	△230	△321
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に帰属する中間純損失（△）	9	△87
親会社株主に帰属する中間純損失（△）	△239	△234

（中間連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純損失（△）	△230	△321
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	70	2,458
為替換算調整勘定	202	167
持分法適用会社に対する持分相当額	11	4
その他の包括利益合計	284	2,630
中間包括利益	53	2,308
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	44	2,423
非支配株主に係る中間包括利益	9	△114

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失（△）	△364	84
減価償却費	302	344
のれん償却額	100	89
減損損失	7	2
関係会社清算損益（△は益）	－	△40
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△102	5
賞与引当金の増減額（△は減少）	67	24
製品保証引当金の増減額（△は減少）	△174	△108
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	29	△30
受注損失引当金の増減額（△は減少）	△71	1
株式給付引当金の増減額（△は減少）	35	35
受取利息及び受取配当金	△31	△67
支払利息	86	114
手形売却損	0	0
持分法による投資損益（△は益）	135	137
為替差損益（△は益）	2	28
有形固定資産売却損益（△は益）	△43	△38
有形固定資産除却損	1	4
無形固定資産除却損	8	0
売上債権の増減額（△は増加）	△1,651	922
棚卸資産の増減額（△は増加）	△2,606	△3,946
前渡金の増減額（△は増加）	△299	△28
仕入債務の増減額（△は減少）	△39	94
前受金の増減額（△は減少）	843	368
その他	616	△122
小計	△3,148	△2,123
利息及び配当金の受取額	31	67
利息の支払額	△66	△109
法人税等の支払額	△572	△854
法人税等の還付額	22	68
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,734	△2,950

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2	△2
関係会社株式の取得による支出	－	△78
資産除去債務の履行による支出	－	△49
有形固定資産の取得による支出	△819	△313
有形固定資産の売却による収入	7	45
無形固定資産の取得による支出	△11	△24
無形固定資産の売却による収入	－	0
投資有価証券の売却による収入	1	－
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	－	△385
貸付けによる支出	－	△510
短期貸付金の回収による収入	2	500
その他の支出	△0	△0
その他の収入	120	4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△702	△814
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,310	2,210
短期借入金の返済による支出	△1,740	△2,510
長期借入れによる収入	600	300
長期借入金の返済による支出	△3,105	△3,109
リース債務の返済による支出	△19	△20
配当金の支払額	△382	△382
自己株式の取得による支出	－	△0
非支配株主からの払込みによる収入	－	94
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,337	△3,419
現金及び現金同等物に係る換算差額	29	139
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△6,743	△7,045
現金及び現金同等物の期首残高	26,124	28,901
現金及び現金同等物の中間期末残高	19,381	21,856

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

Ⅰ　前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）１	調整額（注）２	中間連結損益計算書計上額（注）３
	半導体・フォトマスク装置事業	ＦＰＤ装置事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	9,148	9,895	19,043	700	－	19,744
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	10	10	171	△182	－
計	9,148	9,905	19,053	872	△182	19,744
セグメント利益又は損失（△）	46	△309	△263	△107	－	△370

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ＩＴ事業・ＯＬＥＤ照明・農業事業等です。

２．「調整額」は、セグメント間取引消去額です。

３．セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

Ⅱ　当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）１	調整額（注）２	中間連結損益計算書計上額（注）３
	半導体・フォトマスク装置事業	ＦＰＤ装置事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	9,265	10,566	19,832	724	－	20,557
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	300	△300	－
計	9,265	10,566	19,832	1,025	△300	20,557
セグメント利益又は損失（△）	△542	792	249	17	－	266

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ＩＴ事業・農業事業等です。

２．「調整額」は、セグメント間取引消去額です。

３．セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

（投資有価証券の売却）

当社は、2026年11月12日開催の取締役会において、当社が保有する投資有価証券の一部を売却することを決議いたしました。

１．投資有価証券売却の理由

保有資産の効率的な運用および財務体質の強化を図るためであります。

２．投資有価証券売却の内容

（１）売却対象：当社保有の非上場有価証券１銘柄（一部）

（２）売却時期：2026年12月以降（予定）

（３）投資有価証券売却益：約14億円（見込）

※本件売却は中国国内での関係当局による各種手続き等を経て実行される予定であり、手続きの進捗状況等により、売却時期が変動する可能性があります。また、投資有価証券売却益は、現在の為替レート等から算出した見込額であり、為替の変動等により実際の計上額は変動する場合があります。